

# 南三陸 汐風便り

第6号(通巻第87号)



発行日：令和4年3月28日

発行：一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751

宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26

上山八幡宮社務所内 [minasan.msrk@gmail.com](mailto:minasan.msrk@gmail.com)



(10月の開業に向け工事が進む道の駅＝上棟式当日撮影)

## 「道の駅」上棟式 7月完成予定 10月開業へ

南三陸さんさん商店街の北側エリアに整備が進められている震災伝承施設「南三陸311メモリアル」を含む道の駅で2月2日、上棟式が行われました。式典には設計した建築家の隈研吾さん、佐藤仁町長や工事関係者など約70人が出席し、神事で工事の安全を祈願。お祝いの謡いや餅撒きなども行われました。施設は鉄骨一部2階建て、延床面積は1,417平方メートル、総工費は約13億円。「道の駅」にはバスのターミナルのほか、観光案内所、展望デッキなどが整備されます。南三陸さんさん商店街と合わせて道の駅「さんさん南三陸」として国土交通省に登録されました。

## 南三陸町グッドライフアワード環境大臣賞受賞！

環境に優しい社会の実現に取り組む個人や団体を顕彰する環境省「グッドライフアワード」で南三陸町が環境大臣賞を受賞しました。全国から192件の応募があり、11の団体が環境大臣賞に選ばれました。

町では【森里海ひと いのちめぐるまち南三陸】をコンセプトに産学官民が連携して生ごみの再資源化に取り組んでいます。家庭の生ごみを回収し電気や液肥に変換するバイオガスプラントを、アマタ(株)と協働で運営し、域内で資源を循環させています。液肥は震災復興祈念公園の椿の管理にも活用されています。



(関係者が集合して受賞を喜び合った＝役場会議室)



(当会の活動が4ページにわたり紹介されています)

## 復興庁「新しい東北」復興・創生顕彰 活動事例集刊行

復興庁は、「新しい東北」復興・創生顕彰受賞団体を紹介する事例集を発刊しました。事例集はA4判カラーで60ページ。令和2年度の受賞者10団体と1個人を取り上げ、その取り組みや今後の展望を、「ヒト」「着眼点」「連携協働」「持続性」の4つの視座から分析して詳しく紹介しています。

当会の活動も事例として掲載されています。被災当事者が主体となって、町民が復興を「自分ごと」にできるよう、官民の幅広い組織・団体と連携しながら支援。変化を続ける地域課題に取り組む姿が「被災者のニーズに寄り添い続けた10年間」と紹介されています。

